

議 会 報 告 会 報 告 書

開 催 日 時	令和7年3月25日(火) 10時30分から12時00分まで			
開 催 場 所	播磨町福祉しあわせセンター			
参 加 人 数	25人 (男性14人 女性11人)			
班 構 成	2班 河野 照代 ・ 奥田 俊則 ・ 宮宅 良 大瀧 金三 ・ 大北 良子 ・ 竹内 基就			
役 割 分 担	代 表 者	河野 照代	司会進行者	奥田 俊則
	報 告 者	大北 良子	記 録 者	竹内 基就
報 告 内 容	☐ 議会の活動状況 ☐ 予算等の審議状況 ☒ その他重要と思われる事項			
説明内容	1. 播磨町シニアクラブ連合会より令和5年度の事業報告(活動報告)を受ける。 2. 「町内4小学校より「この仕事だれかやってくれませんか？」助けてくれたらめっちゃ助かる～」を見ながら質疑応答を行う。			
説明に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q であいの道の花木の名札が無くなっているの、再度付けてほしい。		A 土木課に提言する。	
	Q であいの道の樹木を伐採するには、決まった基準等があるのか。		A 樹木の寿命等で伐採しないといけない時もある。木の根上がりや倒木の恐れ等で決めている。	
	Q 加古川市・明石市と連携して、コミュニティバスのルートを増便はできないのか。		A 路線バスの利用者が少なく現状での増便は難しいと考える。タクシー利用券を利用して欲しい。	
	Q タクシー利用券を増やしてほしい。		A 現状、予算やタクシーの台数に限りがある。	

	Q 北古田地区の再開発※の説明会で、行政側から抽象的な説明が多くメリットやデメリットを教えてほしい。 Q 体育館が小さすぎるのではないかな。 Q 高齢者への施策を議員からも提言してほしい。	A 議会にも具体的な説明はまだなく再開発※の説明会をしたところである。土地の活用によっても再開発※が変わってくるので、議会としても今後も注視していきたい。 ※正式には、「北古田周辺地区まちづくり」といいます。 A 限りある財源をどう使うのか、公共施設長寿命化等を考えていく中で建替えは困難であると考ええる。 A 人生百年時代の大きな課題のひとつでもある、公共の場を作っていくよう要望していく。
要望事項		
備 考		